

令和7年度 依存症学習会

【日時】 令和7年7月11日（金） 13時半～16時

【場所】 加古川市総合福祉会館大ホール

加古川市加古川町寺家町 177-1（会場までの地図は裏面をご覧ください）

【内容】

- i 講話：田中 禎先生（ただしメンタルクリニック）
「依存症の理解と回復～正気を取り戻すヒント～」
- ii 活動紹介：○神戸ダルクヴィレッジ
○全国ギャンブル依存症家族の会
○ギャンブル依存症問題を考える会 当事者支援部

【対象】 依存症に関心のある方、依存症の悩みを抱えている方、
依存症に関する支援に携わる方、等、どなたでも
先着200名

令和2年に始まったコロナ対策の「感染予防最優先」が浸透して、私たちの暮らしにおいて人との接触を回避する行動様式が広がってきました。直接誰かに頼るよりも、オンライン上に溢れる情報に頼る生活様式が定着してきています。それに伴ってストレスを感じたときに人に頼らずモノや行為に頼る「依存症」も増加してきました。手元のスマホで簡単に借金を重ねてしまうギャンブル依存症や、人知れずのめり込み心身の不調が続く若年層のOD等、行為やモノを禁じる前に、依存症の根底にある生きづらさについて知る必要があると考えています。

今回、ただしメンタルクリニック院長田中禎先生から、人が「依存症」という病に至る背景や、回復への道筋について学ぶ講話の後、支援団体の神戸ダルクヴィレッジ、ギャンブル依存症家族の会、ギャンブル問題を考える会当事者支援部の3者から活動紹介をしていただきます。

誰もが、セルフケアの一助として何らかに依存して暮らしている現代において、今後、自分自身や身近な誰かが陥るかもしれない「やめたくてもやめられない依存症」について一緒に考える学習会です。ぜひご参加ください。

【申し込み締め切り】 令和7年7月3日（木）

ただし、200名に達した時点で締め切らせていただきます。

申し込み方法は裏面をご覧ください

【会場までのアクセス】

電車：JR 加古川駅 南口から南西へ徒歩10分

バス：神姫バス 公民館前（加古川町）より徒歩4分

※駐車スペースに限りがあるため、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



参加ご希望の方は、以下の URL または QR コードからお申し込みください

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1745044435658>



お問い合わせ
兵庫県精神保健福祉センター
Tel；078-252-4980 依存症担当

主催：ひょうご・こうべ依存症対策センター

共催：兵庫県精神保健福祉センター 神戸市精神保健福祉センター